

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	環境・社会・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・雇用、教育、昇進、登用など雇用条件で性別、年齢、人種、出身地による差別がない体制を構築している。					○			○		○							○	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。 ・ハラスメント相談窓口を設置している。 ・本社経営幹部による従業員個別面談を行っている。					○				○									○
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・労働基準法の内容を理解し、長時間労働の是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制の整備、対応を行っている。 ・DXを推進し労働効率を高める取り組みを行っている。（配膳ロボット、ロボット掃除機の導入）										○								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人労働者に対して差別、人権侵害がない体制を構築している。 ・外国人労働者の雇用後、日本人労働者と同様の労働環境（勤務日数、勤務時間、給与）で勤務していただいている。					○						○							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・労働安全委員会を毎月開催し、環境整備を構築している。 ・本社経営幹部より従業員個別面談を毎年行っている。 ・5Sの徹底により、業務における作業スペース及び導線の確保、危険物の管理、不必要な物品の撤去を行っている。			○						○									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルスケアの調査を行い、課題に対して対策を講じている。 ・本社経営幹部より従業員個別面談を毎年行っている。 ・産業医の職場巡回時、希望者とは個別面談を行っている。			○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・2020年に「山梨えるみん」に認定されている。 ・正社員、パートタイマー問わず希望者は60歳の定年後も継続雇用しており、複数部署に渡り高齢者が活躍している。 ・中小企業大 女性リーダー研修への参加 ・未来の山梨をつくるウーマンズコミュニティプログラムへの参加					○					○								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・「健康企業宣言」に取り組んでいる。 ・「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」から2年連続で認定されている。（「健康経営優良法人2023」にも申請中）				○					○									
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・従業員にスキルアップの機会を提供している。セルフキャリアドック・資格取得支援制度・等級別勉強会・通信教育外部研修制度（中小企業大等）、書籍贈呈等を実施。資格取得支援制度では、従業員の受験費用やテキスト代などを会社で負担し、合格時には奨励金を支給している。					○					○	○							
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・パートタイム労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている											○							

